

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
(多治見駅周辺地区)

令和 4 年 2 月

岐阜県多治見市

1. 数値目標の達成状況の確認（確定値）

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標 1	居住人口	人	1,326	1,379	1,349	確定 見込み ●	△	あり なし ●	1,307	R3年9月	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策はそのまま</li> <li>改善策に補強が必要</li> <li>新たに改善策をたてる</li> </ul>	公園整備や修景・植栽整備により、憩い・交流の場が創出され、居住環境が充実したものの、事業効果の即効性が弱く、目標未達成となった。しかし、地区周辺において人口増加が確認できており、今後の効果波及が期待。
指標 2	地区内店舗数	店舗	13	16	27	確定 見込み ●	○	あり なし	29	R3年9月	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策はそのまま</li> <li>改善策に補強が必要</li> <li>新たに改善策をたてる</li> </ul>	土地区画整理事業による地区内での一体的な公園整備や、修景・植栽整備、道路の無電柱化により、駅周辺の居住環境が充実するとともに、駅前に魅力的な景観と、憩い・交流の場が創出され、店舗数が増加。
指標 3	歩行者数	人	973	1,050	1,363	確定 見込み ●	○	あり なし	1,434	R3年10月28日	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策はそのまま</li> <li>改善策に補強が必要</li> <li>新たに改善策をたてる</li> </ul>	道路の無電柱化や案内板・点字ブロックの設置により、虎渓水広場や市庁舎を中心とした誰もが利用しやすい快適な歩行者空間が形成され、沿道の店舗等の増加と合わせ、歩行者数が増加。
指標 4	商店街への新規出店数 (営業店舗数)	営業店舗数／年	8	10	7	確定 見込み ●	×	あり なし ●	7	R3年11月	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策はそのまま</li> <li>改善策に補強が必要</li> <li>新たに改善策をたてる</li> </ul>	駅南地区活性化の起爆剤として期待する市街地再開発事業及びベデストリアンデッキの完成が令和4年度に延びたことから、駅南口の来訪者・居住者の増加と合わせた駅南地区の商店街の新規出店への波及効果が見込めず、目標未達成の一要因となった。
指標 5	休日歩行者通行量	人／日	4,858	5,029	4,211	確定 見込み ●	×	あり なし ●	4,954	R3年10月30日	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策はそのまま</li> <li>改善策に補強が必要</li> <li>新たに改善策をたてる</li> </ul>	駅南地区活性化の起爆剤として期待する市街地再開発事業及びベデストリアンデッキの完成が令和4年度に延びたことから、駅南口の来訪者・居住者の増加と合わせた駅南地区の商店街の新規出店への波及効果が見込めず、目標未達成の一要因となった。
指標 6	中心市街地 居住人口	人	8,310	8,562	8,387	確定 見込み ●	△	あり なし ●	8,391	R3年11月	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策はそのまま</li> <li>改善策に補強が必要</li> <li>新たに改善策をたてる</li> </ul>	駅北地区の整備が進んだものの、駅南地区における市街地再開発事業が継続中であることから中心市街地全体への波及が弱く、目標を達成するまでの人口増加には至らなかった。しかし、中心市街地全体の人口増加は続いており、市域の人口減少が続く中、今後も市の中心拠点としての役割が期待。

事後評価シート 様式 2-1 及び 添付様式 2-① から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標 1	居住満足度	%	73.6	/	85.9	確定 見込み ●	/	/	84.0	R3年4月	/	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策はそのまま</li> <li>改善策に補強が必要</li> <li>新たに改善策をたてる</li> </ul>	道路空間の緑化、無電柱化、公園整備等の一体的な整備により、駅前にふさわしい連続性のある緑あふれる空間が確保されたため、H26年当時に比べ良好な住環境が形成されてきたと感じる住民が増加したと考えられる。

事後評価シート 様式 2-1 及び 添付様式 2-② から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策（事項）		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を持続させるために行う方策</li> </ul>	中心市街地としての魅力のさらなる向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>虎渓用水広場等でのイベント開催の推進</li> <li>地元有志団体等による清掃・美化活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マルシェイベント(tawaquemarket(たわけまるけ))や、虎渓用水広場イルミネーション及びその点灯式等のイベントが随時開催され、広場を中心とした地域の賑わいや交流が盛んな様子が確認できた。</li> <li>虎渓用水広場において、多治見ロータリークラブ、多治見市内の高校生(多治見高校、多治見北高校、多治見工業高校、多治見西高校)、市職員等によって清掃活動が行われる等、交流が活発化してきている。</li> </ul>	虎渓用水広場等で開催されるイベントや、地元有志団体等による清掃・美化活動等を通じて、地域住民の参加促進を図り、賑わいや交流を盛んにすることで地区内の活性化を図る。
<p>改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりの目標を達成するための改善策</li> <li>残された課題・新たな課題への対応策</li> <li>その他 必要な改善策</li> </ul>	駅周辺の都市機能の集積及び居住促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;基幹事業&gt;</li> <li>・市街地再開発事業〔共同施設整備工事〕</li> </ul>	多治見駅南の市街地再開発事業が進捗するとともに、多治見駅北側では虎渓用水広場等の活用が活発化してきており、駅前の通行量が増加した。	今後も多治見駅南の市街地再開発事業の施行を進め、都市機能の集積を図るとともに、虎渓用水広場等で開催されるイベント等を合わせて開催することで、さらに地区内の活性化、居住促進を図る。
	駅周辺の回遊性のさらなる向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;基幹事業&gt;</li> <li>・地域生活基盤施設〔ペDESTリアンデッキ〕</li> <li>&lt;基幹事業&gt;</li> <li>・街路事業／公共施設管理者負担金〔交通広場拡張、ペDESTリアンデッキ〕</li> <li>&lt;提案事業&gt;</li> <li>・地域創造支援事業〔交通広場改良〕</li> </ul>	駅南地区におけるペDESTリアンデッキ及び駅南交通広場の整備を進めており、市民の関心も高く、新たなまちなみへの期待感が高まっている。	ペDESTリアンデッキ及び駅南交通広場の整備を完了させ、駅周辺のさらなる回遊性の向上を図る。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項